

パンダクラブの方針



目標

安心と安全な環境の中で複数の保育教諭とのアタッチメントを保障し、異年齢の関わり、集団生活であることを生かし、基本的な生活習慣をはじめ、子どもの主体性、自己肯定感、協同性、協調性、思いやる心を育てます。

目標達成のためにすること

1. クラスの人数が35人を超えないようにします。迎えによって子どもが減ってきたら、保育集団と部屋をだんだん集約して、寂しい思いをさせないようにします。
2. クラス担任と連携して保育の引き継ぎを行います。
3. パンダクラブの保育教諭は、子どもの手本となるように、主体的に考え、同僚と協力して助け合い、特定の子どもではなく、目の前の子ども達の幸せを考え行動します。
4. 個々の発達、体調に合わせて一人一人の子どもを大切に柔軟に保育をしていきます。
5. 環境を通じた保育を大切に、精神的にリラックスして過ごせるスペースを確保するとともに、子ども達にどのような経験をさせたいのか考え、環境構成を工夫します。
6. 保護者の皆様の信頼に応え、子育てを応援します。
7. パンダクラブのことで何かありましたら、主任の尾崎博、全体主任の柿沼とし枝が相談にのります。